

表 - 1 音源別・苦情内容別調査結果一覧

	測定数	苦情なし	苦情あり	低周波音に関する苦情					騒音・振動苦情	振動苦情
				苦情内容						
				物的苦情	物的苦情 心身に かかる 苦情	心身に かかる 苦情	その他	記載なし		
工場・事業場	76	33	39	6	12	20		1	3	1
道路交通	20	17	3		1	2				
鉄道	28	12	16	12	2	1	1*			1*
航空機	8	2	1		1				5	
船舶	2	2	0							
営業	21	10	10			10			1	
家庭生活	2	1	1			1				
その他	9	7	2	1	1					
合計	166	84	72	19	17	34	1*	1	9	1 1*

*注 低周波音による苦情と振動苦情は重複している

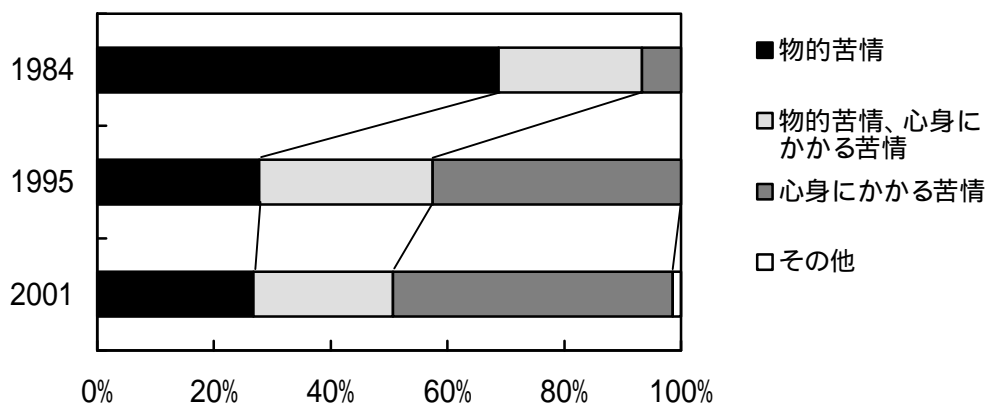


図 - 1 低周波音の内容別苦情発生率の変化

注)1984年は昭和59年12月「低周波空気振動調査報告書 - 低周波空気振動の実態と影響 - 」に、
1995年は平成7年度に実施された自治体へのアンケートによる実態結果に基づく。

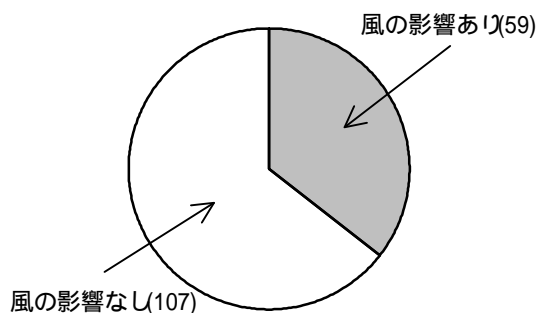


図 - 2 風の影響ありと思われるデータと影響なしと思われるデータの件数 (測定対象別件数)